

令和6年度認証部会事業報告

1 認証食品の需要拡大

認証食品を取り扱う販売店や飲食店を増やすとともに、各店での取扱量を増やすことにより、認証食品の需要拡大を推進。

(1) 登録販売店での需要拡大

ア 登録販売店数：501 店

イ 認証食品販売コーナーを備えた認証食品モデルショップの展開

・イオン神戸南店、umie 店（月 1 回）

ウ 新ロゴマークを付けた認証食品の包材作成助成（1 団体上限 3 万円、助成団体 13 団体）

エ 兵庫県認証食品商談会

（ア）日程：令和 7 年 2 月 5 日

（イ）参加者数：セラー 18 者（34 者がエントリー）、バイヤー 6 者



モデルショップの様子



商談会の様子

(2) 登録飲食店での需要拡大

ア 登録飲食店数：158 店

イ 登録飲食店ガイドブックの作成 4,000 部

ウ 認証食品の認知度向上及び需要拡大を図るため、県内の登録飲食店において、認証食品を使ったメニューを販売するフェアを開催。

（ア）フェア名：コレも兵庫～兵庫県認証食品オータムフェア～

（イ）日 程：令和 6 年 11 月 1 日～11 月 30 日

（ウ）参加店舗：県内の登録飲食店 27 店舗



広報用ポスター



神戸ビーフのローストビーフ



淡路島 3 年とらふぐコース

- ・参加店舗へのアンケートでは、「今後も認証食品使用メニューを継続したい」、「次回もあれば参加したい」という回答が 100% を占めていた。
- ・一般参加者からは、「認証食品を知らなかった」という回答が約 2 割あったが、「今後、認証食品を買いたい」といった積極的な回答が多かった。
- ・公式 HP でも一般消費者向けにアンケートをとったところ、334 件の回答があり、認証食品への関心の高さがうかがえた。

(参考)兵庫県認証食品数の推移

1 兵庫県認証食品数

年度	R2	R3	R4	R5	R6	目標(R12)
認証食品数	2,246	2,325	2,347	2,354	2,324	2,400

2 主な兵庫県認証食品

区分	食品名	認証数
農産物	米、丹波黒大豆、たまねぎ、レタス、だいこん、葉物野菜、岩津ねぎ、ピーマン、いちじく 等	1,703
畜産物	牛肉（但馬牛、加古川和牛、淡路ビーフ等）、豚肉（三田ポーク、ひょうご雪姫ポーク等）、鶏肉（播州百日どり等）、鶏卵、牛乳 等	39
水産物	ベニズワイガニ、ガザミ、かき、淡路島3年とらふぐ、ほたるいか 等	27
加工食品	ジャム、みそ、豆腐、もち、麺、バジルペースト、ヨーグルト、いかなごくぎ煮、ちりめん、のり、干カレイ、日本酒、純米酢 等	555

(3) 県外での需要拡大

小売流通業に特化した展示商談会「フードストアソリューションズフェア 2024」において、近畿農政局が設置する「みどりの食料システム戦略コーナー」へ出展し、本県における環境に配慮した農産物とその認証制度についてPRを実施。

ア 日 程：令和6年9月4日～9月5日

イ 場 所：インテックス大阪

（フードストアソリューションズフェアへの出展）

ウ 主 催 者：日本食糧新聞社

エ 出展事業者：11事業者



フードストアソリューションズフェア 2024 の様子

出展事業者名	所在地	品目 他
兵庫県青年農業士会 深山農園（株） ネギ人生産組合	神戸市 相生市 豊岡市	生しいたけ 等 白ネギ 等
(株) NOUEN	朝来市	岩津ねぎ 等
兵神機械工業(株)兵神ファーム	播磨町	ベビーリーフ 等
(株)八幡営農	加古川市	加古川パスタ 等
兵庫県農業法人協会 (株)博農 (株)篤農家	神戸市 たつの市 三田市	にんじん 等 ジャンボピーマン 等
(株)ケンちゃんファーム	南あわじ市	たまねぎ 等
ひょうごの美味し風土拡大協議会	神戸市	取組内容のPR

- ・13商談が成立見込み。
- ・参加者からは、継続して参加したいとの声があった。

2 兵庫県認証食品フェスティバルの開催

県立明石公園にて、兵庫県民農林漁業祭との同時開催により兵庫県認証食品フェスティバルを開催し、来場者に対する認証食品PRを実施。

(1) 日 程：令和6年10月19日～10月20日

(2) 内 容

ア 認証食品生産者による認証食品の展示販売：9事業者
イ プレゼント企画の実施

来場者にアンケートを実施し、回答者の中から抽選で、兵庫県認証食品詰合せ(2,000円相当)をプレゼント。



認証食品フェスティバルの様子

3 ECサイト等支援事業

ECサイトの活用により、県内農畜水産業者等の販路開拓、経営安定化を図るため、まとめサイト「御食国ひょうご」において情報発信を行うとともに、ECサイトの運営に必要な基礎知識や集客方法を習得するためのセミナーを開催。

(1) 「御食国ひょうご」を活用した情報発信

県内農畜水産団体等のECサイトをまとめて紹介しているほか、食のイベントや兵庫県認証食品等に関する情報を発信。

※ 閲覧数：56,906PV

(2) ECサイトセミナー

ブランド化に向けた専門知識やノウハウを有する人材を育成するため、「ECサイトを活用した販売戦略」についてセミナーを実施。

ア 日 程：令和6年11月27日

イ 場 所：オンライン開催

ウ 講 師：株式会社 これから 取締役 川村拓也 氏

エ 受講者数：45人

- ・参加者満足度は5段階中4.3と好評。
- ・参加者からは、「ECサイトで売上を伸ばすためには費用対効果を考えながら、広告等を上手く活用することが大切だと認識できた」等の声があった。

4 保育園等における認証食品PRプロジェクト事業

園児とその保護者への認知度向上を図るため、認証食品応援モデル園を公募し、保育園等において認証食品をテーマにした紙芝居や、はばタン着ぐるみとのふれあい等のイベントを実施するとともに、給食食材等として認証食品を提供。

日 程	園名	所在地	参加園児数
12月3日	宝塚さくらんぼ保育園	宝塚市	90
12月10日	みすまる保育園	神戸市	78
12月23日	新甲東保育園	西宮市	60
1月24日	津田このみ学園	姫路市	130
2月20日	はとのさと保育園	加古川市	51



イベントの様子
(宝塚さくらんぼ保育園)

- ・保護者向けアンケート調査では、7割以上が「認証食品」を知らないと回答していたが、9割以上が「このイベントをきっかけに認証食品を知って探した、またはこれから探したい」と回答があり、子育て世代への啓発につながった。

5 県民等を対象としたPR事業の実施

(1) 企業等と連携したPR活動の実施

企業等と連携し、県民参加イベント等の様々な機会で認証食品のPRを実施。

日程	イベント名	内 容	応募者数	主催・協力団体
5月20日～7月8日	兵庫県 地産地消 おいしい食材の宝庫再発見キャンペーン	キャンペーン実施店において、キリンビバレッジ商品1品以上を含む、合計800円以上(税込)のレシートで応募すると、抽選で認証食品等を進呈	10,644名	キリンビバレッジ株式会社
7月16日	全日本司厨士協会兵庫県本部総会懇親会PR展示	ポートピアホテルで開催された全日本司厨士協会兵庫県本部総会懇親会のブースにて、認証食品を展示しPR	—	全日本司厨士協会兵庫県本部
8月19日	“兵庫のさかな”と“干しだご”づくりを学ぼうオンラインセミナー	リビング新聞が兵庫県漁業協同組合連合会と共に、親子で楽しめる「干しだご」づくりのオンライン参加セミナーを実施。参加者には抽選で認証食品を進呈	—	サンケイリビング、兵庫県漁業協同組合連合会
9月9日	神戸国際調理製菓専門学校産官学連携プロジェクト	認証食品の講義を行うとともに、学生が開発したキッシュコンテストの上位賞品として認証食品を提供しPR	—	神戸国際調理製菓専門学校等
10月22日～11月30日	きんきをげんきに。キャンペーン	キャンペーン実施店において、キリンビバレッジ商品1品以上を含む、合計500円以上(税込)のレシートで応募すると、抽選で認証食品等を進呈	13,006名 (うち兵庫コース1,855名)	キリンビバレッジ株式会社



兵庫県地産地消おいしい食材の宝庫 再発見キャンペーン



キッシュ審査会の賞品贈呈



きんきをげんきに。キャンペーン

(2) 料理教室の開催

一般消費者を対象に、認証食品を活用した料理教室を開催。

ア 日 程：令和6年8月22日、9月21日

イ 場 所：神戸国際調理製菓専門学校

ウ メニュー：
 ①播州百日どりのステーキ、トマトのマリネ（淡路島たまねぎ使用）、ジェノベーゼソース
 ②パンナコッタとパッションフルーツのゼリー（淡路島牛乳使用）

エ 参加者数：令和6年8月22日 20名

令和6年9月21日 19名



料理教室の様子

- ・参加者からは、「認証食品について理解が深まった」、「認証食品が食べられる登録店があることを知り、また行ってみたい」等の声があり、好評を得た。

(3) 「兵庫の農林水産業支援自販機」の設置

キリンビバレッジ(株)が県との包括連携協定の取組の一環として、「兵庫の農林水産業支援自販機」を設置。売上金の一部を、当協議会が実施する、兵庫県認証食品を使った県民向け食育イベントなどに活用予定。

ア 県内設置台数

11台



自販機の様子

6 協議会による情報発信

認証食品の認知度向上、消費・流通の拡大を目的に協議会ホームページの情報の充実及びファンクラブへの情報発信と交流の場の提供（メールマガジン、フェイスブックの活用）等を実施。

- (1) 認証食品ファンクラブ会員（4,313人）へのメールマガジンによる情報発信（1回/2週）
- (2) Instagram（フォロワー837人）やフェイスブック（フォロワー2,651人）、LINE@（お友達2,504人）等を活用した情報発信（1回/2週）



7 部会会員への助成事業

部会会員が自主的に行う認証食品PR活動を促進するため、その活動に必要な経費の一部を助成。（1団体上限4万円、令和6年度の助成団体7団体）

	会員名	取組内容
1	兵庫県養鶏協会	認証食品の鶏卵・鶏肉の無料配布等、消費拡大キャンペーンを実施。
2	ふるさと食品生産振興会	第45回兵庫県民農林漁業祭にブース出展し、会員が生産する認証食品の展示・販売によるPRを実施。
3	兵庫県漁業協同組合連合会	国際協同組合デー・兵庫県記念大会において、水産加工認証食品の無料配布及びPRを実施。
4	兵庫県生活研究グループ連絡協議会	第45回兵庫県民農林漁業祭にブース出展し、認証食品の展示、販売によるPRを実施。
5	兵庫県畜産協会	兵庫県認証食品をPRするため、消費者に対して畜産フェア等の消費拡大キャンペーンを実施。
6	ひょうご卸売市場協働ネットワーク推進協議会	「東部市場フェスタ」において、認証食品を使用した青果物セットの模擬せりを行い認証食品のPRを実施。
7	全国農業協同組合連合会兵庫県本部	ECサイト「あつめて、兵庫。」において、認証食品詰め合わせ福袋の販売によるPRを実施。

8 販売促進会員に対する活動促進

認証食品受証者のうち、協議会の趣旨に賛同し、協議会と協力して認証食品の販売を積極的に展開する生産者 17 者を販売促進会員として登録し、協議会と連携した活動を促進。

9 その他

(1) 定期広報媒体の活用

兵庫県栄養士会「栄養兵庫」への掲載（年 5 回）

(2) 兵庫県認証食品ガイドブックの発行（予定）

量販店の食品バイヤーや飲食店等の実需者に配布



栄養兵庫